

S series

住宅仕様書

アクアフォーム
って何？

通常はフロンガスを使用して発泡させることが多い発泡ウレタン。アクアフォームは水の力を利用して現場で発泡させます。これにより柱と柱の間や、細かい部分にも隙間なく充填することができます。

A:水とウレタン樹脂 B:合板等のり

2液を混合させて吹付けます

隙間のない住宅は省エネルギー性能が高く、冷暖房費を節約できます。アクアフォームは消費電力を節約し、CO₂の削減に貢献します。

水のチカラで発泡する硬質ウレタンフォーム

アクアフォームLITE

建築物断熱用硬質ウレタンフォームA種3



1. 高い断熱性と気密性

複雑な構造の住宅も現場吹付け発泡だから隙間なく施工できます。また自己接着力によって躯体との間に隙間ができにくく、長期間に亘って優れた気密・断熱性を維持します。

熱伝導率

0.038W/ (m・K)

2. シックハウスも安心

また、人への安全性も考慮し、シックハウスなどの原因とされる有害物質、ホルムアルデヒドも発生させません。暮らす人だけでなく施工する人にもやさしい素材です。

3. 換気システムの効率化

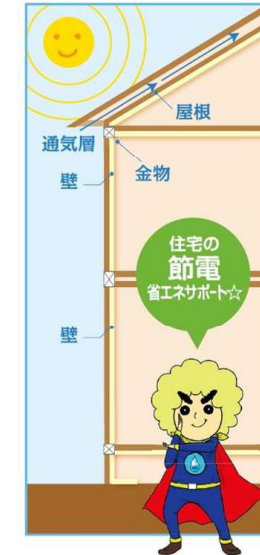
隙間から漏れる空気は漏気といいます。建物に隙間が多いと、穴のあいたストローで水を吸っても吸えないように計画的な空気の流れが作れません。高い気密性があるため初めて空気の流れができ、計画的な換気が出来るのです。

4. 結露抑制

また透湿性も低く断熱材内部に湿気が入りにくいため、躯体内の結露を抑制し、建物の耐久性を高めます。

5. 静かな住空間・吸音性能

アクアフォームの細かな連続気泡構造は吸音性にも優れています。高い気密性により外部の騒音や内側からの生活音の漏れを軽減します。



快適な
室内環境

一年を通して温度差が小さく、心地よい暮らし！

快適な住まいとは、一言で言えば「冬暖かく、夏涼しい家」。

その実現のためには、外気温の影響が少ない、安定した室内温度がカギとなります。

アクアフォームNEOの住まいは暖冷房に頼らなくても一日を通して温度差が小さいのがメリットです。

